



ミヨシ油脂株式会社

2025年12月期  
通期決算補足説明資料

2026年2月13日

## 2025年通期累計実績

- 2025年通期累計の連結売上高は594.7億円、連結営業利益は19.6億円となり、前年対比增收減益。

人件費高騰とその転嫁による諸物価及び物流費等の上昇を受け、各製品の価格適正化、製品ポートフォリオの見直し等を推進したことにより增收となるも、本社移転に関連する一時的な費用発生もあり、コスト上昇分を吸収しきれず減益となつた。

## 2026年通期業績予想

- 2026年通期の連結売上高は622.7億円、連結営業利益は25.4億円で增收増益の予想。

食品事業は粉末油脂の拡販を実施すると同時に、これまでに実施したポートフォリオ改革の成果を最大限活用し収益性向上を図る。油化事業はマレーシア工場の立ち上げによるグリセリン加工製品の拡販や既存主力製品の拡販を実施する。さらに、両事業とも海外市場への展開を加速させ事業拡大を図る。製造コスト等の高止まりやその他一部の経費増加が想定されるが、各事業の施策を着実に実行し、增收増益を目指す。

# 2025年通期決算概況

---

# 2025年通期決算概況 (単位：億円、百万円切り捨て)



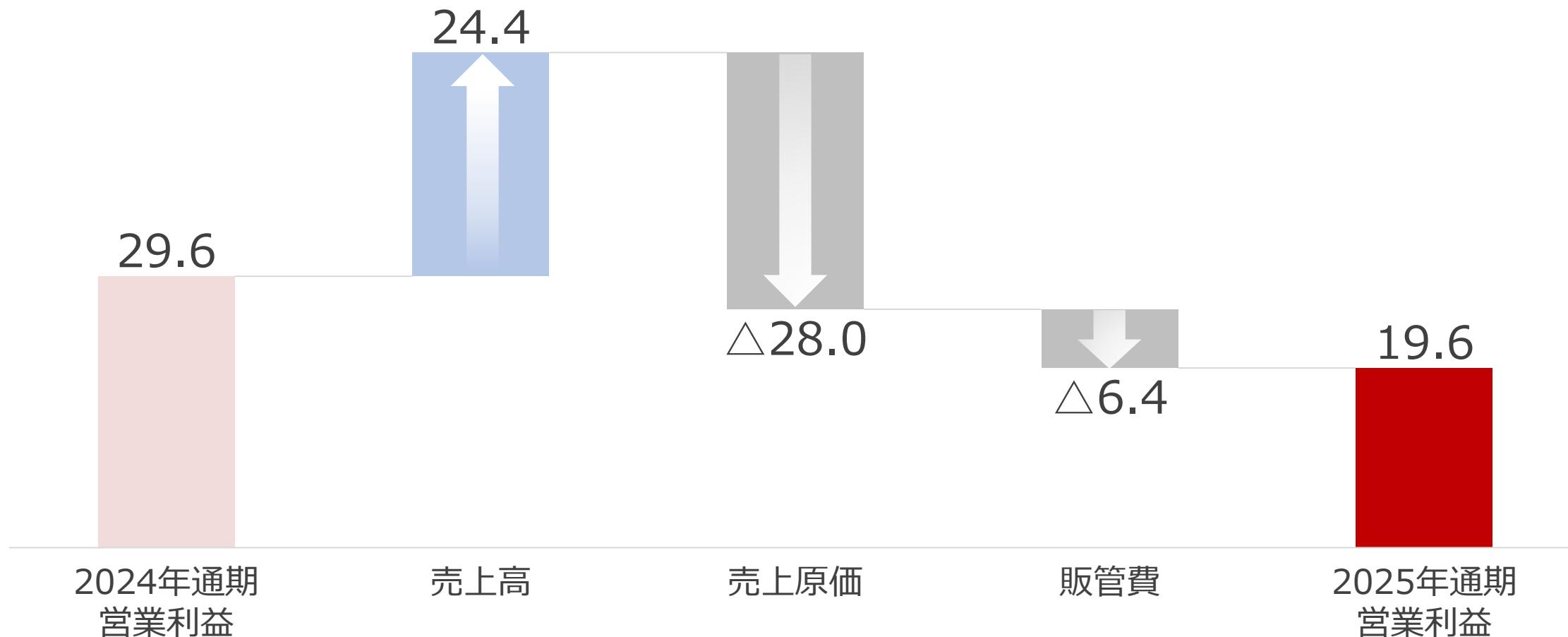
	2025年 通期累計	2024年 通期累計	前年比増減	前年比
売上高	<b>594.7</b>	570.3	24.4	104%
営業利益	<b>19.6</b>	29.6	△10.0	66%
経常利益	<b>19.1</b>	30.0	△10.9	64%
親会社株主に 帰属する当期純利益	<b>96.1</b>	28.1	67.9	341%

# 2025年通期営業利益増減 (単位：億円、百万円切り捨て)



2025年通期累計の連結営業利益は19.6億円。

各製品の価格適正化を推進したものの、人件費・物流費等の諸経費上昇や本社移転関連費用の影響が大きく、売上原価、販管費の増加により前年対比減益。



# セグメント別業績実績

(単位：億円、百万円切り捨て)



	2025年 通期累計	2024年 通期累計	前年比増減	前年比
売上高	<b>594.7</b>	570.3	24.4	104%
食品事業	<b>420.9</b>	397.0	23.8	106%
油化事業	<b>169.0</b>	167.2	1.7	101%
その他	<b>4.7</b>	6.0	△1.2	79%
営業利益	<b>19.6</b>	29.6	△10.0	66%
食品事業	<b>14.4</b>	19.2	△4.8	75%
油化事業	<b>4.4</b>	10.2	△5.8	43%
その他	<b>0.7</b>	0.0	0.6	798%

# 2026年通期業績予想

---

# 2026年通期業績予想 (単位：億円、百万円切り捨て)

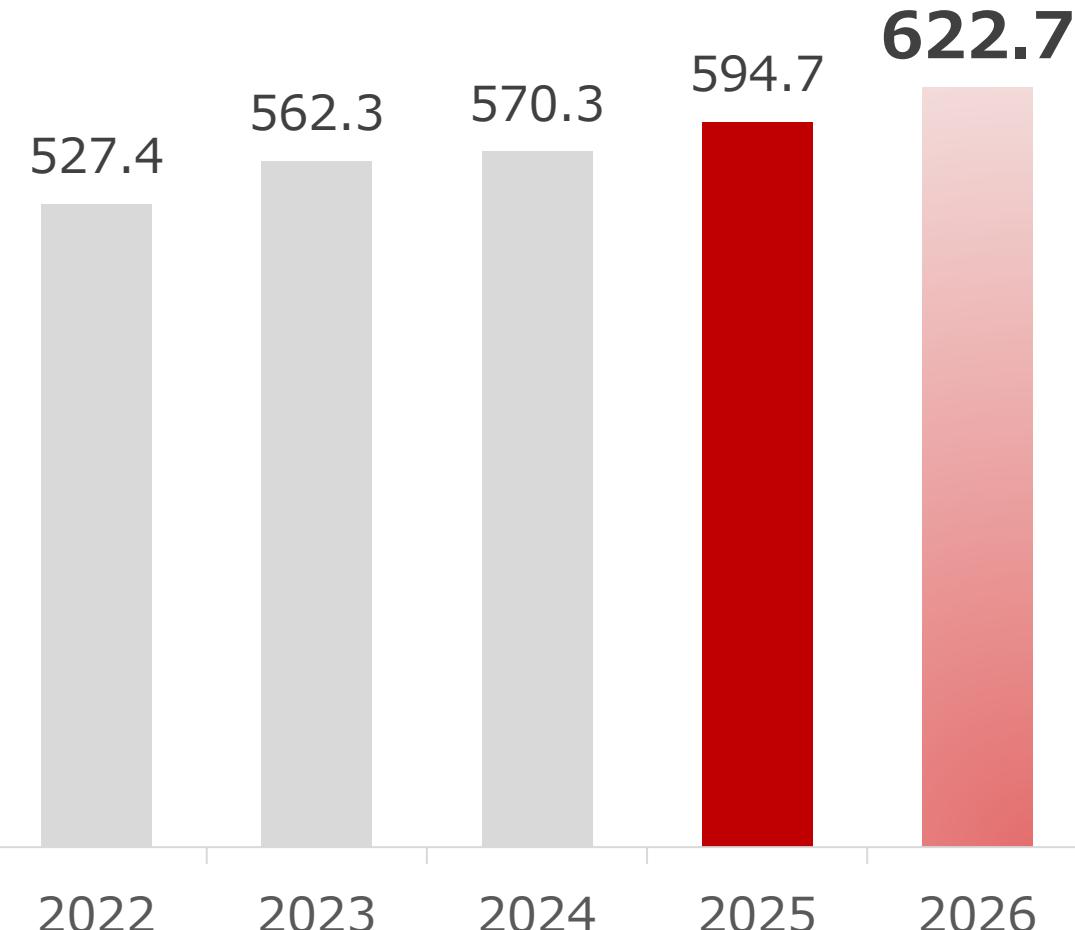


	2026年 通期	2025年 通期	前年比増減	前年比
売上高	<b>622.7</b>	594.7	27.9	105%
営業利益	<b>25.4</b>	19.6	5.7	130%
経常利益	<b>23.0</b>	19.1	3.8	120%
親会社株主に 帰属する当期純利益	<b>14.9</b>	96.1	△81.2	16%

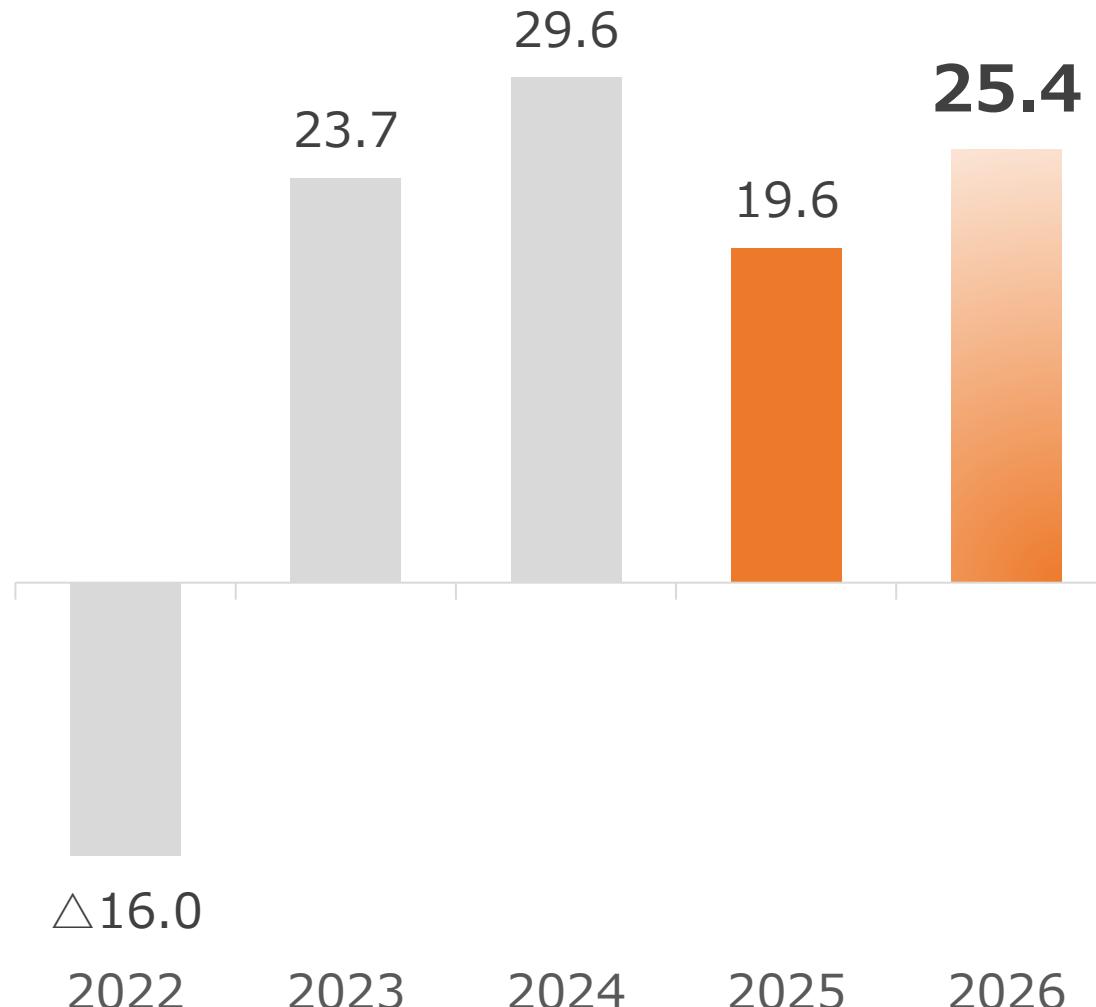
# 連結業績推移 (単位: 億円、百万円切り捨て)



## ■ 売上高



## ■ 営業利益



## Appendix

---

# 連結B/Sの状況 (単位：億円、百万円切り捨て)



	2025年 期末	2024年 期末	前年比増減	主な増減要因
流動資産	<b>376.7</b>	337.6	39.1	■ 流動資産は日本社売却収入等により増加。
固定資産	<b>464.8</b>	389.4	75.3	■ 固定資産は、阿見倉庫リース契約に伴う保証金の計上や、マレーシア工場建設及び名古屋工場再構築の進捗に伴う建設仮勘定の計上により増加。
<b>資産合計</b>	<b>841.6</b>	727.0	114.5	
流動負債	<b>239.3</b>	255.6	△16.2	
固定負債	<b>175.5</b>	160.7	14.7	
<b>負債合計</b>	<b>414.8</b>	416.3	△1.5	
<b>純資産合計</b>	<b>426.7</b>	310.6	116.0	